

2023年2月2日

各 位

会 社 名 パ ン チ 工 業 株 式 会 社
住 所 東 京 都 品 川 区 南 大 井 六 丁 目 22 番 7 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 CEO 森 久 保 哲 司
(コード番号：6165 東証プライム)
問 合 わ せ 先 経 営 戦 略 室 広 報 I R 課 長 松 田 隼 人
TEL. 03-5753-3130

ESG/SDGs 評価に関するお知らせ

当社は、株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）による「ESG/SDGs 評価融資」実施に当たり、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）の審査を受け、「企業統治体制」、「顧客に対する誠実さ」、「従業員への配慮」において非常に高い水準であり、企業経営において良好な ESG 側面の取組みと情報開示を実施しており、また、事業を通じた SDGs 達成への貢献意欲が高いとの評価を受けました。

なお、本件につきましては新規の借り入れ及び既存の借り換えを実施するものではありません。

記

1. 評価の概要

(1) 取締役会における独立社外取締役比率は4割であり、取締役会の議長は独立社外取締役が務めるなど、取締役会の監督機能を強化している点

(2) お客様の利益の保護に向けた品質理念や行動指針を制定・開示し、ISO9001に基づく品質マネジメント体制を構築するなど、製品品質の向上に継続的に取り組んでいる点

(3) 従業員の長時間労働の削減や、休暇の取得促進に向けて数値目標を設定し、在宅勤務制度の導入や育児・介護の両立支援の取組みを推進するなど、働きやすい職場環境を整備している点

(4) 事業を通じて、FA（ファクトリーオートメーション）領域での特注品の販売等を通じて、お客様の生産性向上に寄与し、SDGs が示す「目標8：働きがいも経済成長も」等の達成に向けた意欲を持っている点

2. 今後の取組み

当社は2025年3月期を最終年度とする中期経営計画「バリュークリエーション2024」において、ものづくりにおける自動化・省人化需要を新たな成長エンジンにして、常に「お客様の第一候補」であり続けることを「当社のありたい姿」として設定し、重点経営課題として「新規・既存事業の拡大」「生産体制の強化」「R&D強化」の3つを掲げるとともに、それらの課題への取組みを支える経営基盤の強化策として「DX推進」「財務戦略」「サステナビリティ」に取り組んでおります。

今回いただいた評価を糧として、引き続き「サステナビリティ」の推進を図り、世界のものづくりを支えることを通じて、たゆまぬ成長と企業価値の向上を実現し、社員やサプライチェーンに関わる全ての人々の暮らしと地球環境を守る企業を目指します。

尚、当社のサステナビリティ方針、推進体制、マテリアリティの特定プロセス、各マテリアリティに対する主な取組みと指標及び目標につきましては、以下の URL をご参照ください。

<https://www.punch.co.jp/csr/>

以 上